

新入生

昨年4月、元気に入學してき
しっかり勉強し、いろいろな
霞ヶ関南小学校の活動をもと



あいさつ運動



生活科校外学習



芋掘り



音読・音楽発表会・南小祭り



2年生の秋祭り



持久走大会

1年間の主な行事

<1学期>

- ・入学式
- ・発育測定
- ・1年生を迎える会
- ・交通安全教室
- ・全校遠足
- ・学校探検
- ・新体力テスト
- ・校内硬筆展
- ・全校プール清掃
- ・プール開き

<2学期>

- ・ザリガ二つり
- ・虫とり
- ・運動会
- ・動物ふれあい体験
- ・生活科校外学習
- ・芋掘り
- ・音読・音楽発表会・南小祭り
- ・2年生の秋祭り
- ・秋の歯科指導
- ・校内持久走大会

<3学期>

- ・幼稚園との給食交流会
- ・校内書き初め展
- ・校内給食交歓会
- ・昔遊びの会
- ・6年生を送る会
- ・卒業式

生活科校外学習

二年生と一緒に埼玉県こども動物自然公園へ。グループ別に計画した所をまわるオリエンテーリングにドキドキ！ペンギンやキリンを見て、とても嬉しそうでした。

芋掘り

春に植えた苗がぐんぐん育つて、いざ収穫。予想以上の大きさに、みんなびっくり。その後、つるで綱引きや縄跳

びをして遊んだり、リースを作ったりしました。

音読・音楽発表会・南小祭り

「かえるのびよん」の音読と、「まほうのおまじない」の合唱。お客さんの多さにびっくりしたけれど元気に発表できました。午後の南小祭りでは、縦割り班で計画したお店で、たっぷり楽しみました。

2年生の秋祭り

収穫祭に招待してもらい、御神輿を担いだり、お店で楽しんだりしました。おいしいお芋もみんなで食べました。

持久走大会

体育の授業や、休み時間に一生懸命練習に励んだ持久走大会。当日は、おうちや地域の方の温かい応援を受け、七百メートルを全員が走りきることができました。



教育相談Q&A

◆朝になると、体調不良を訴える中学生

【Q】中学一年生女子の母親です。十月頃から、朝になると身体の不調を訴え、欠席する日が増えてきました。とても苦しうなので欠席させると、お昼頃には元気になって普段通り過ごしています。病院にも行きましたが、病気ではないと言われました。学校は好きだと言っているのですが、このまま不登校になってしまうのではないかと心配です。どのように接したらよいか教えてください。

【A】不調を訴える姿を見ているご家族は、とても心配でしょう。身体的な病気ではないとすると、一般的には、不調は何らかのサインだと考えられます。このサインを見逃してしまつと、時には不登校につながってしまうこともあります。不調の原因は、友人関係がうまくいかない、勉強が難しい、必要以上を気に使つたり頑張つたりすることで、精神的に疲れている等さまざまです。時には、複数の悩みが重なっていることもあります。お子さんに対して、まずは、自分の気持ちを素直に話せる環境を作りましょう。その上で、不調につながる原因を説明し、早く不安を取り除くことが大切です。不安や落ち込み、反発の気持ちを十分に聞いてあげることによって、心も少しずつほぐれて体調の改善が期待できます。その際、次の点に注意して取り組むことが大切です。

①学校との連携を密にしましょう

担任の先生との連絡を密にして、お子さんの友達関係や学習の状況、最近の学校での様子を把握しましょう。体調不良のきつかけとなった出来事があるかもしれない。その時には、学校と協力して、不安を取り除いていきましょう。先生からの温かい言葉かけや友達関係の配慮を受けることで、気持ちが前向きになることがあります。

②生活リズムを整えましょう

生活リズムに乱れないか、もう一度見直してみましょう。十分な睡眠時間がとれていない、食事をきちんととっていないなど、不規則な生活を送っていることが、体調不良の原因となることがあります。意識して規則正しい生活を送りましょう。

③登校を支援しましょう

体調不良を訴えたときは、身体症状をしっかり見極めます。痛みがひどく動けないようであれば、治まるまで待ちましょう。また、元気になったら遅れてでも登校できるようにします。抵抗なく登校できるように、事前に学校とルールを作っておくことよいでしょう。そして、登校できたことを認め、褒めてあげると自信につながります。それでもまだ身体の不調が強く出るようなときは、専門医に再度相談して、症状を抑え、じっくりと対応していく必要があるでしょう。

教育センター分室(リベラ)では、教育に関するご相談をお受けしています。

教育センター分室(リベラ)

面接相談(予約制)：Tel234-183333
電話相談：Tel234-183335

フォトニュース 秋冬



10月25日の表彰式の様子

南古谷ウインド・オーケストラ 平成26年度 埼玉・教育ふれあい賞 受賞!

埼玉県が日々の教育活動に熱心に取り組んでいる学校や団体を表彰する「埼玉・教育ふれあい賞」を、南古谷ウインド・オーケストラが受賞しました。

南古谷ウインド・オーケストラは、平成17年度に南古谷地区と東邦音楽大学が連携し、地域の3つの中学校の吹奏楽部員を中心に結成しました。現在では一般の方や高校生、他の地域の中学校の生徒も加わり、150人の団員が在籍しています。

今後も「みどり」と音楽あふれる笑顔の南古谷のテーマのもと、定期演奏会や市内のさまざまなイベント等で、大いに活躍が期待されます。



被災地へメッセージカードを書きました

12月に川越小学校と霞ヶ関中学校、川越西高校の児童生徒が、東日本大震災の被災地へ送るため、手作りのメッセージカードを書きました。被災地の児童生徒を思い浮かべながら、遠くの友達にことばを贈りました。そのメッセージカードには、「ともに頑張っていきましょう」などの励ましの言葉がたくさんつづられていました。

このカードは、主に福島県の被災地の児童生徒に届けられました。



霞ヶ関中学校の生徒の様子